

我孫子市サッカー協会
創立50周年記念誌

絆、共に未来へ

2025年10月 ACFA

創立 5 0 周年記念誌



我孫子市サッカー協会

目 次

創立50周年に寄せて

我孫子市サッカー協会会長	近藤 吉光・・・・・・・・・・ 1
我孫子市長	星野順一郎・・・・・・・・・・ 2
我孫子市教育委員会教育長	丸 智彦・・・・・・・・・・ 2
我孫子市スポーツ協会会長	中村 明彦・・・・・・・・・・ 3
我孫子市サッカー協会顧問	小國 勝男・・・・・・・・・・ 3
同	佐々木豊治・・・・・・・・・・ 4
同	茅野 理・・・・・・・・・・ 4
同	藤澤 進・・・・・・・・・・ 5
同 元顧問	印南 宏・・・・・・・・・・ 5
同 元副会長	渡辺 和夫・・・・・・・・・・ 6
同 元技術委員長	今橋 一・・・・・・・・・・ 6
同副会長	佐々木和彦・・・・・・・・・・ 7
同	市川 勝彦・・・・・・・・・・ 7
同専務理事	伊巻 和弥・・・・・・・・・・ 8

特 集

サッカー日本代表・中村敬斗選手	
我孫子市民文化スポーツ栄誉章・・・・・・・・・・	9
中村敬斗選手にインタビュー・・・・・・・・・・	10
我孫子市サッカーマップ・・・・・・・・・・	11

各委員会から

我孫子市サッカー協会1種委員長	本田陽太郎・・・・・・・・ 13
同 前3種委員長	藤枝 良爾・・・・・・・・ 15
同 4種委員長	鈴木 雄一・・・・・・・・ 17
同 女子委員長	村上 寿恵・・・・・・・・ 19
同 審判委員長	和田 英一・・・・・・・・ 21
同 技術委員長	近藤 泰生・・・・・・・・ 23
同 シニア委員長	上岡 卓也・・・・・・・・ 25

資料編

歴代役員・・・・・・・・・・・・・・・・	29
2025～2027年度役員・・・・・・・・	31
我孫子市スポーツ協会表彰者.....	32
50年の主な出来事・・・・・・・・.....	33
出来事に登場する我孫子出身の選手.....	39
我孫子市サッカー協会規約.....	40
同細則・・・・・・・・・・・・・・・・.....	47
編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・.....	50



こんどう・よしみつ
我孫子市少年団
本部長

オール我孫子に感謝

A C F A 会長 近藤 吉光

我孫子市サッカー協会が創立50周年を迎えることができました。歴代会長、役員、顧問の皆様をはじめ、サポートして下さった各種委員会 OB の皆様、現在サッカー協会を運営している各種委員会並びに活動しているシニア、1種、3種、4種、女子選手、審判員、指導員及び4種を応援して頂いている保護者の皆様に厚くお礼申し上げます。

2012（平成24）年から発刊している「ACFAニュース」や「リバーサイドリーグレポート」で協会が主催する4種小学生からシニアの大会の様子、活躍がわかるようになりました。

ほかの地区の愛読者から「我孫子はいいいですね」と羨望されています。協会内のコミュニケーションもスムーズに図られる様になりました。

現在、4種指導者の中には自身が1種のプレーヤー経験者で、子どもの入団を機にチームに戻り、指導者になった方が大勢います。これも協会が長く我孫子サッカーを支えている一因だと思います。

2024（令和6）年3月には千葉県から「生涯スポーツ優良団体」として表彰を受けました。これも歴代役員の皆様、並びに今まで協会事業に携わって頂いた皆様、現協会に所属する全ての皆様のおかげであると重ねて感謝申し上げます。

市営サッカー場の建設地、五本松運動広場でいよいよ工事が始まるとの案内が来ています。皆様の長年の悲願だったサッカー場が2026（令和8）年度には完成します。どんなものが出来るか、今からとても楽しみです。

新拠点から色々なサッカー文化を発信して、協会役員をはじめ、協会全体で新しいグラウンドを大切に使用、活用して次世代に引継ぎたいと思います。将来的には我孫子出身の中村敬斗選手のように第2、第3の日本代表を輩出できるよう、サッカー協会が一同となって努力、研鑽を積み、発展するようにしたいと思います。

最後になりますが中学部活動の地域展開について、現在は顧問の先生方が中心となっておりますが、我孫子市では将来的には3～4の地域クラブを考えているようです。スポーツ協会とともにサッカー協会にも運営や指導者派遣等の要請があると思われる。

その際には協会全体で3種(中学年代)サッカーを支えたいと思います。皆様の引き続きのお力添えをよろしくお願い申し上げます。



ほしの・じゅんいちろう

根付く地域づくり

我孫子市長 星野順一郎さん

我孫子市サッカー協会が創立50周年という記念すべき節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

昭和50年の設立以来、地域の熱意ある皆様のご尽力により、サッカーを通じた地域づくりが着実に進められてきました。現在では小学生からシニア、女子チームまで、幅広い世代の33チームが登録され、世代や性別を超えて多くの市民がサッカーを楽しんでいます。こうした光景は、地域に深く根差した交流の象徴であり、本市にとって大変貴重な財産です。本市出身の中村敬斗選手のように、夢を追いかけ、世界の舞台で活躍する選手の存在は、子どもたちにとって大きな励みとなり、スポーツの持つ力を改めて感じさせてくれます。

貴協会が長年にわたり、地域スポーツの要として市民の健康増進とコミュニティの絆づくりに多大なる貢献をされてきましたことに、心から敬意と感謝を申し上げます。

結びに、今後もサッカーを通じて青少年の健全育成や地域の交流の輪が一層広がっていくことを期待するとともに、貴協会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

生涯スポーツ推進を

我孫子市教育長 丸 智彦さん

我孫子市サッカー協会の創立50周年を心よりお祝い申し上げます。50年という長きにわたり、スポーツ振興と青少年の健全育成に多大なるご貢献をいただき、深く敬意を表します。

サッカーを通じて子どもたちが仲間と協力し、切磋琢磨しながらスポーツに取り組んでいくことは、心身共に成長していく上で、とても貴重な経験です。我孫子市から世界で活躍するサッカー日本代表の中村敬斗選手が誕生したように、未来を担う子どもたちにとって、スポーツは夢を追いかける力を与えてくれるものだと感じます。

現在、我孫子市サッカー協会には33チームの登録があり、子どもからシニアまで幅広い世代の方に活動の輪が広がっています。教育委員会も地域の皆さんが年齢を超えてスポーツに親しむ環境づくりを進め、生涯スポーツの推進に取り組んでまいります。今後も貴協会の皆様には、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、我孫子市サッカー協会の益々の発展と関係者の皆さまのご健勝を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



まる・のりひこ



なかむら・あきひこ
市卓球連盟顧問

培った経験で未来を

我孫子市スポーツ協会会長 中村 明彦

1975年、電力中央研究所、日立精機、市役所サッカー部が中心となり協会が誕生し、同時に我孫子市体育協会（現・我孫子市スポーツ協会）に加盟したこと、心から敬意を表します。

長きにわたり、地域に根ざした活動でサッカーの魅力を広め、子どもたちの健やかな成長を力強く支えてこられたことに、深い感謝の意を表します。

NEC 杯大会にお招きいただいた折、子どもたちが生き生きとサッカーを楽しむ姿に、胸が熱くなる感動をいただきました。私自身もスポーツ少年団の卓球専門部の世話役として、卓球の世界でもサッカーと同じく、子どもたちが夢中になれる場を共有する仲間や応援の輪を広げる必要性を改めて実感しました。

市内のグラウンドで、世代を超えた多くの方がボールを追いかける姿は、地域の活力そのものであり、我孫子市を元気にしてくれる源です。

中学校部活動の地域展開が進む中、貴協会が培った経験とネットワークがより一層大きな力となり、地域スポーツの未来を切り拓いていかれることを期待しています。

スポーツ推進に努める

ACFA顧問 小國 勝男

1975年に設立した我孫子市サッカー協会が創立50周年を迎えました。これまで協会に関わった各団体、役員の皆様の努力に敬意と感謝をいたします。

協会設立以前は1種の日立精機、我孫子市役所、電力中央研究所が中心でした。その後、高野山、湖北台東、湖北台西、布佐南小学区に相次いでスポーツ少年団が誕生しました。当時、阿部直美・中央学院大学サッカー監督、渡辺和夫・市役所職員、橋本信夫・布佐南代表、宇田正博・評議員、原田毅八郎・湖北台クラブ代表、高野山代表の小國らが日夜議論を交わしました。津川武彦、秋谷明両市議会議員から小・中学、高校、社会人までを統合した「新しい時代の協会を」という示唆を受けて現在の組織になりました。

国内スポーツは学校教育中心でしたが、21世紀から地域総合型スポーツなど社会教育に変化してきました。当協会も引き続き、地域の誰もが楽しくスポーツができるような活動に寄与したいと思います。



おぐに・かつお
元ACFA会長



ささき・とよじ
我孫子市議

スポーツ振興の中軸

ACFA顧問 佐々木豊治

我孫子市サッカー協会が創立50周年を迎えました。これまで数々の輝かしい足跡を残した協会関係者の努力と苦勞に深く敬意を表します。

本協会は1975（昭和50）年の設立以来、昭和から平成、令和へと移り変わる時代に活動してきました。現在、子どもから中学生、社会人、シニア、女子チームの計33チームが登録し、本市のスポーツ振興の中心的役割を担っていることに顧問として感謝します。

地元出身のサッカー日本代表、中村敬斗が2017年U-17W杯に出場し、来年のW杯本大会にも代表入りが期待され、サッカー少年たちに夢と希望を与えています。

記念すべきこの年、五本松運動広場で長い間、待ち望んだ市営サッカー場を核としたラグビー、陸上競技ができる新グラウンドが2026（令和8）年度完成を目指し、建設事業が進んでいます。50周年という節目を機に皆様と一緒に当協会の発展のために、微力ですが力を尽くす所存です。

歩み 50 年 地域の誇り

ACFA顧問 茅野 理

我孫子市サッカー協会の創立50周年、そして市制施行55周年という節目を迎えた本年、顧問として、この歴史の1ページに名を刻めることを、心から誇りに思います。

昭和、平成、令和と半世紀にわたり、地域の子どもたちに夢と成長の場を提供し続けてきた協会の歩みは、まさに地域の誇りです。サッカーを通して育まれた思いやり、挑戦する心、勝っても負けても胸を張る強さ——そのすべてが、あびこの未来を明るく照らしてきました。

市と協会、それぞれの50年、55年の歩みの先にある新しい時代でも、スポーツが人と人をつなぎ、世代や立場を超えて地域を元気にしてくれると信じています。

「サッカーって、やっぱり最高だ！」

そんな声が我孫子にあふれるよう、私も緊張感とスピード感をもって、顧問として全力で走り続けます。協会のさらなる飛躍、サッカーファミリーのご健勝を、心より祈念申し上げます。



ちの・さとし
我孫子市議



ふじさわ・すすむ
元ACFA会長

悲願の新競技場建設

ACFA顧問 藤澤 進

協会は電力中央研究所、日立精機、市役所など関係者のご尽力により創設されたと伝えられます。現在、1、3、4種、女子、シニアに多くのチームが登録し、審判、技術委員会も競技環境の向上に寄与されております。

2010～22年度まで協会運営に関わりました。最初に取り組んだのは会計事務でした。時日を要しましたが、執行部の議論により透明性が増しました。協会規約も11、23年度の大改正で事業運営の根拠を明確にし、緊急事態へも備えました。

20年初頭から新型コロナで競技場の閉鎖、学校開放の停止などによる大会の中止、縮小などで混乱し、協会もリモート会議、書面表決などは苦渋の選択でした。

協会が長く取り組んだ新サッカー場建設は悲願でした。早期実現を求める標旗など市民を巻き込んだ活動が結実し、五本松運動広場で実現目前となりました。本当にうれしい限りです。協会のさらなる進化に向け、一層のご努力に期待するとともに、サッカーが市民に親しまれ、我孫子市の活性化に寄与されるよう切に願うものです。

絆、感動は地域の力

元ACFA顧問 印南 宏



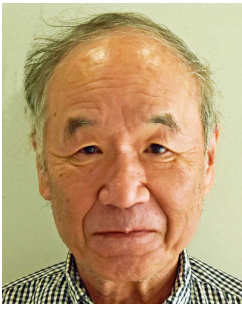
いんなみ・ひろし
元我孫子市議

我孫子市サッカー協会が創立五十周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。長きにわたり、地域の青少年育成とスポーツ振興に尽力された皆様に、深い敬意と感謝を表します。

私が顧問として協会に関わっていた頃、地元企業NECと協働で始まった「NECあびこ杯少年サッカー大会」は、地域との連携が育んだ象徴的な取り組みでした。

試合に臨む子どもたちは、勝敗を超えて協力する喜びや、努力することの意味、そして社会とのつながりを実感していたように思います。大会を通じて生まれる絆や感動は地域の力そのものであり、サッカーの持つ教育的価値をあらためて強く感じた次第です。

この節目にあたり、我孫子市サッカー協会のさらなる発展と、スポーツが育む豊かな未来に期待を寄せます。我孫子市の次代を担う子どもたちが、サッカーを通じて心身ともに成長していくことを心より願っております。



わたなべ・かずお
元我孫子市部長

サッカー文化伝承を

元ACFA副会長 渡辺 和夫

半世紀たったんですね。1974（昭和49）年、我孫子に欲しかったのはサッカーができる環境でした。まずは職場の我孫子市役所にサッカー部を立ち上げました。

試合をするにも当時は企業や学校単位。誰もが参加できる場がありませんでした。ならば協会を設立すればいいのでは？ 規約をつくり、役員を依頼して市の体育協会に登録へと進めました。翌75年協会設立、第1回市民大会の運びになりました。日立精機、電力中央研究所、我孫子市役所、イレブンの4チーム参加。「我孫子市サッカー協会主催」の新コミュニティ誕生の記念日になりました。

4種との合同、2種、3種との連携、河川敷や五本松のグラウンド確保……。小さな池の協会が湖になり、海へと成長しました。その陰に汗を流すことを惜しまなかったたくさんの方がいたのも決して忘れません。

その一人ひとりが地域サッカー文化をつくり、育ててくれました。こうした活動がこれからも連綿と受け継がれることを信じ、ずっとエールを送り続けます。

99 歳ゴールが目標

元技術委員長 今橋 一



1989年から高野山SSSコーチ、94年から2009年まで技術委員会で経験を積みました。二つを紹介します。

まずはトレセン。それまで千葉県選抜大会に参加するための編成でした。レベルアップしようと1994年から副委員長だった樋口勝さんの尽力もあって開設しました。年々活発になり、2002年からはトレセンフェスティバルも続いています。

いまはし・はじめ

もう一つは日韓W杯を記念した01年のトレセン6年の韓国遠征です。当時は日韓関係が悪化していましたが、情報収集して決断。遠征参加のFCアミスター代表だった染谷幸和さんから「子どもたちのため、今だからこそ。全面的に応援します」との力強い呼び掛けもあり、実現しました。選手20人、コーチら14人の計34人が参加、2日間で6試合とハードながらも華やかな交流もあり、大成功でした。

今、自分はシニアサッカーに身を投じています。10年の全国シニアO-60、19年に全国シニアO-70で優勝。99歳でのゴールを目標に夢を見続けています。



多世代活動の拠点に

ACF A副会長 佐々木和彦

ささき・かずひこ

「静岡から参りました。よろしくお願いします」。我孫子に居を構えた1997（平成9）年春、審判委員会でのあいさつから始まりました。3級審判だったので当時中学3年の長男、小学5年の次男の所属チームから頼まれて協会審判員になりました。

次男が中学時代の25年前、今の部活動地域展開ではありませんが、中学サッカー一部支援の一環でクラブユース活動も実践しました。一部保護者から反発もありましたが、学校の協力もあって部活動とクラブユースが「共存」する貴重な体験でした。

その時の選手らが高校サッカーを卒業後、社会人チームを結成。指導者ライセンスもあったことから監督に就任。県社会人、地域リーグで活動中の2010（平成22）年に副理事長（現常務理事）を拝命し、協会運営にかかわるようになりました。

2026（令和8）年度には市営サッカー場が完成する運びです。生涯サッカー、市域、世代を超えたリーグ振興、中学部活動の地域展開などの拠点に活用できるよう、経験を生かし、協会の仲間とともに取り組みたいと思います。

施設建設支援に感謝

ACF A副会長 市川 勝彦



いちかわ・かつひこ

藤澤進・前会長とのコンビで理事長（現・専務理事）を13年、4種委員長を4年間、スポーツ協会理事を13年、事務局長を11年それぞれ務めました。1958年に日立精機、1970年に電力中央研究所にそれぞれサッカー部が創設され、1975年、市役所に出来たのを機に協会が設立されました。

各カテゴリーのグラウンドは1種が中央研究所、河川敷グラウンド、3種中学校、4種小学校校庭と五本松運動広場。1986年、利根川河川敷に陸上トラック併設のグラウンド、今のゆうゆう公園一般A面が完成後、シニア、女子委員会も参加しました。92年からは、NECあびこ杯（4種）がNEC我孫子事業所で始まりました。

ゆうゆう公園は2008年3月、一般2面、少年用3面が整備されました。しかし、大雨などで利根川が増水してサッカー場がたびたび冠水、そのたびにクローズされました。そこで人工芝ピッチ計画が進み、26年度には五本松運動広場に一般用と少年用の人工芝ピッチが完成予定です。皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。



情熱のバトン、繋ぐ

ACF A専務理事 伊巻 和弥

50周年を迎える我孫子市サッカー協会の歩みは、先人のため
まめ努力と支えの賜物です。市内にピッチを造り、仲間を増や
し、地域からの信頼を積み重ねてくださった皆様に心からの敬意
と感謝を捧げます。

いまき・かずや

今この瞬間にボールを蹴り始めた子どもが、50年後には協会を牽引する存在とな
る——そんな可能性を胸に、我々は子どもたちと一緒にボールを追っています。幼少
期からシニア、障がいの有無や性別を超えて、生涯を通じてサッカーを育める「場
所」と「仕組み」を整えれば、より強固なサッカーファミリーが我孫子で育つと考
えています。

それには選手・指導者・審判・学校・企業・行政など、様々な人が関わり、知恵と
情熱のバトンを繋ぐことが重要で、その積み重ねがこれからの50年のルールを創っ
ていくのでしょうか。微力ではありますが、その各委員会と共創しつつ、襷（たすき）
を繋いでいきたいと思います。

この10年の協会メンバー

年 度	会 長	副会長	顧問	評議員	理事長・専務理事	副理事長・常務理事
2015(平成27)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2016(平成28)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2017(平成29)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2018(平成30)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2019(令和元)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2020(令和2)	藤澤 進	佐々木和彦	印南 宏 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2021(令和3)	藤澤 進	佐々木和彦	佐々木豊治 茅野 理 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2022(令和4)	藤澤 進	佐々木和彦	佐々木豊治 茅野 理 小國 勝男	斉藤 敏夫 沼尻 誠 近藤 吉光	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英憲
2023(令和5)	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	佐々木豊治 茅野 理 小國 勝男 藤澤 進	沼尻 誠	西村 英憲	近藤 泰生 和田 英一
2024(令和6)	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	佐々木豊治 茅野 理 小國 勝男 藤澤 進	沼尻 誠	西村 英憲	近藤 泰生 和田 英一
2025(令和7)	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	佐々木豊治 茅野 理 小國 勝男 藤澤 進	沼尻 誠	伊巻 和弥	近藤 泰生 和田 英一

※創立からの歴代役員は資料編

市民文化スポーツ栄誉章受章のスピーチをする中村選手。2025年7月1日、我孫子市のけやきプラザ



W杯期待の中村選手



中村敬斗選手
(なかむら・けいと)

2000(平成12)年7月28日生	
高野山小・我孫子中卒業	所 属
小学1～2年	高野山SSS
小学3年	柏イーグルス
小学4～6年	柏レイソル
小学6年	高野山SSS
中学1～高校2年	三菱養和SC
2018年(高校2年)	ガンバ大阪
2019年 渡欧	欧州各国チーム
2023年～	フランス スタッド・ランス
	日本代表

「24時間サッカー大好き少年」。高野山SSS出身、2026W杯期待のサッカー日本代表、中村敬斗選手(25)と小中学時代の同級生が振り返った。

皆がゲームに夢中になっている時もボールを蹴っていた。三菱養和SCに入る前の中学時代、自宅近くの坂道でひたすらダッシュを繰り返していたのを覚えている。

高野山時代のコーチだった小國勝男さん(ACFA顧問)によると、身体能力の高い選手で試合に出れば必ずゴールを決めていたという。

「練習は手を抜かない真面目さもあった。帰ってくると、仲間と母校のグラウンドでよくサッカーをやっていた」という。

2025年7月1日にあった我孫子市制施行55周年記念式典で、中村選手に市民文化スポーツ栄誉章が贈られた。

満面笑みの中村選手は「我孫子の子どもたちに笑顔や勇気、夢や希望を与えられるような選手を目指す」と言い切った

中村選手にインタビュー

「サッカー楽しみ、夢に向かえ！」



中村敬斗選手／我孫子市役所提供

どんな小学生だった？

「外で遊ぶのが好きだった」

思い出深い試合は？

「6年の高野山の試合。会場は覚えてないけど、野田ライオンズカップで優勝したことかな」

小学生時代に好きだった練習は？

「リフティング」

我孫子でサッカーを始めてよかったと思うのはどんなこと？

「パパさんコーチの下でのびのびサッカーできたこと」

今のプレースタイルに我孫子時代が影響していると思うことは？

「感覚的にサッカーができていく時が良い時。我孫子でのびのびプレーできたから養えたかなあー」

当時から変わらないと思う自分のサッカー観や性格は？

「サッカーを楽しむこと」

「Wで活躍、我孫子に恩返し」

我孫子サッカーにどんな期待をして、そのために地域に求めることは？

「期待することは選手の育成や社会人サッカーの発展。そのために天然芝や人工芝グラウンドの整備が必要だと思う」

将来的に自分がかかわりたい我孫子のサッカーイベント、活動は？

「サッカー教室とかを開けたら楽しそうだと思う」

我孫子のサッカー少年にメッセージを

「サッカーを思いっきり楽しみ、これからも夢に向かって頑張って下さい！」

最後にこれからの目標を聞かせて

「大切な年だ。2026年のW杯メンバーに入れるよう、2けたゴールを目指す。そしてW杯で活躍することで我孫子に恩返ししたい」

我孫子市サッカーマップ[®]



No	活動拠点	活動団体	No	活動拠点	活動団体
1	久寺家中学校	久寺家中学校サッカー部	17	利根川 ゆうゆう公園	マグリア
2	根戸小学校	つくし野SC			アヴァンティ
3	並木小学校	翼SC 翼レディース			キングス
4	第四小学校	FCアミスター FCアミスターガールズ			シニア 東葛ユナイテッド
5	白山中学校	白山中学校サッカー部			ソレイケ
6	第一小学校	隼SC			スケアクロウ
7	高野山小学校	高野山SSS			アレンツァ
8	我孫子中学校	我孫子中学校サッカー部			紅葉
9	第三小学校	三小キッカーズ			1種 AFCトカファシオ
10	第二小学校	イレブンジュニア			AFCバトス
11	湖北台西小学校	LIETO			FCアブランド
12	湖北台東小学校	湖北台クラブ			FBFC
13	湖北台中学校	湖北台中学校サッカー部			KAMAGAYA SC
14	湖北中学校	湖北中学校サッカー部			東葛FC
15	新木小学校	AFU 布佐プリンセス			女子 我孫子フレンズ
16	布佐南小学校		18	五本松運動広場	—



紫：3種、青：4種、ピンク：女子

4 種

技 術



1 種



女 子

シニア



審 判



4 種 ガールズ



3 種

リーグ広域化で活路

我孫子・鎌ヶ谷リバーサイドリーグ(兼我孫子市民大会)



本田陽太郎委員長

協会設立当時から1種の市民大会を開催していた。チームも多く、かつては30を超え、3部制の各部1回戦総当たりを展開していた。しかし、減少傾向にあり、リーグレベルの向上と他市との交流を目指して広域化を図った。

2019(令和元)年から柏市、松戸市、鎌ヶ谷市など東葛エリアのチーム参加で「我孫子・鎌ヶ谷リバーサイドリーグ」(RSL)を発足させた。



東葛大会のFCアブランド(青)=2025年3月2日、松戸市古ヶ崎スポーツ広場

所属チーム	代表者	備考
AFCトカファシオ	本田陽太郎	千葉県協会登録
AFCバトス	石坂 圭裕	
FCアブランド	石井汰紅瑞	
FBFC	阿部 涼太	柏市協会登録
KAMAGAYA	中野 駿	千葉県協会登録
東葛FC	柳澤 亘輝	

ピオンで、我孫子協会にも所属するFBFCと戦った。

2025年度は5年に1回ってくる我孫子協会主管の45回大会を利根川ゆうゆう公園の一般用グラウンド2面を使って開催する予定になっている。地元開催枠を加えて4チーム参加できるため、上位入賞を目指す。

参加チームには千葉県社会人リーグ所属のチームもあり、レベルも年々高くなってきた。他地域、他リーグチームとの対戦を通し、我孫子のチームの力も向上している。

東葛地区大会

RSLは我孫子市民大会の予選も兼ね、リーグ結果に応じたトーナメントで我孫子の順位決めをする。

上位3チームは毎年2月に鎌ヶ谷を除く、東葛5市持ち回り開催の東葛地区大会に参加している。

過去44回開かれた東葛地区大会で5回優勝している。2024年度も我孫子代表のFCアブランドが決勝に進出し、柏市のチャン

千葉県民大会準決勝 木更津市代表
と戦う我孫子市チーム(青)＝202
5年2月1日、市原スポレク



県民大会

協会加盟の1種チームで我孫子市代表チームを編成し、毎年1月、県内各市、各地域の代表チームが参加する千葉県、同スポーツ協会、県サッカー協会主催・主管の県民大会に参加している。

―チーム減で一時、存続の危機も―



2009
(平成21)
から5年間、
一種委員長を
務めた。
今思えば、仕事と家庭の合間に日程調整、各種大会、イベント企画、トラブル対応……どれをとっても懐かしい。
就任当時、リーグ参加チーム数は2けただったが、徐々に減った。存続の危機もあったが、各チームの協

力で何とか乗り切った。
上位チームが参加する5市対抗戦(東葛大会)の運営支援を求め、駆け回ったのもよい思い出。
今はシニアリーグで楽しんでいる。世代を超えたサッカー仲間と賑わう光景はとても微笑ましい。
サッカーは人生の縮図。仲間とともに時を刻んできた。念願の「人工芝サッカー場」もできる。これからサッカードを楽しみたい。
(元副理事長 関 俊昭)

近年は上位の成績を取めることが多く、2024(令和6)年度は準決勝に進み、過去最高位タイの3位という好成績を取めた。大会前には他市代表チームと交流戦をするなどの活動もしている。

各世代サッカー普及、振興に貢献

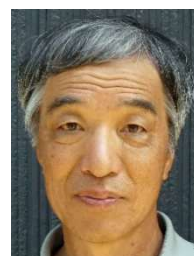
我孫子市1種委員会チームのレベルは向上してきている。人工芝グラウンドが2026年度には五本松運動広場に完成予定だ。我孫子サッカーの環境が整いつつあり、より協会の役割が高まる。少年からシニア世代まで生涯を通してサッカーを楽しめるよう、中軸委員会として貢献していきたい。

(1種委員長 本田陽太郎)

RSL・RSカップ記録								参 加
第1回	2019年度	優 勝	ミナトSC	準優勝	ジズーFCユーゴ	3位	AFCバトス	11チーム
第2回	2020年度	優 勝	FBFC	準優勝	ミナトSC	3位	FC守谷	12チーム
第3回	2021年度	優 勝	十余二SC	準優勝	FBFC	3位	ミナトSC	13チーム
第4回	2022年度	優 勝	AFCバトス	準優勝	AFCトカファシオ	3位	FBFC	15チーム 2ブロック
第5回	2023 2024年度	優 勝	FBFC	準優勝	ミナトSC	3位	KAMAGAYA SC	16チーム 2ブロック

(2023/2024年度から前年上位によるRSカップに移行)

変革期の中学部活動



藤枝良爾・前委員長

我孫子市サッカー協会とは1990（平成2）から葛南総合体育大会や葛南新人大会への審判派遣、審判・ルール講習会を実施してもらい、協力体制を築いてきた。

1993（同5）年には旧沼南町（現柏市）の中学校チームを招待し、我孫子市サッカー協会主催、同3種委員会主管による「手賀沼レークサイドカップサッカー教室」を初めて開いた。

我孫子招待ジュニアユース葛南大会決勝の白山（白）—我孫子戦—
いずれも2025年4月27日、我孫子市立湖北中学校

中学校チーム	顧問・監督		
我孫子中学校	川村 剛	黒澤 成	横山 光明
久寺家中学校	板東 祐作	中島 英一	
湖北中学校	滝川 慶悟		
湖北台中学校	篠田 章宏		
白山中学校	齊藤 智礼	岩松祐哉	

1999（同11）年に協会準会員となったのは、葛南支部のチームが千葉県サッカー協会登録を各校の独自判断としたため、県協会主催のU-15、U-13葛南支部大会に参加できないチームが出た。

このため、葛南支部のU-15とU-13大会を我孫子市サッカー協会主催にして、全チームが参加できるように3種委員会を発足させた。

当時は協会登録費を払うことができなかったため、準会員という形だった。2013（平成25）年度から我孫子市中学校体育連盟サッカー専門部が正式に協会へ加盟するため、中体連として登録費を納入し「正会員」となった。

登録費の20,000円は中体連の各チームに割り振り、現在は5チームのため各チーム4,000円となっている。

正式登録年の夏から3種委員会主管で「我孫子招待JYサッカー大会」を始めた。

2018（平成30）年開始の東葛飾地方中学校サッカーリーグ大会では、初年から柏市サッカー協会に共催事業として協力してもらった。現在は我孫子、柏に加えて松戸、流山、野田各サッカー協会の共催事業になり、参加校も年々増えている。



我孫子招待ジュニアユース葛南大会決勝3位決定戦の湖北・湖北台連合（青）―鎌ヶ谷四

これからの中学サッカー カギ握る協会との連携

少子化や保護者のクラブ志向の強まりで各校の部員数の隔たりが顕著になってきた。2025（令和7）年度は湖北中と湖北台中が「合同チーム」として活動をしている。活動時間の制限や猛暑下の大会の対策も必要になっている。

部活動の練習時間は、平日1時間半、休日は3時間以内で、週末は1日のみ実施。大会については土曜、日曜を使うこともあるが、猛暑下の大会は1日に1試合、飲水・給水、休憩時間を設け、実施しない時間帯の設定等がある。

サッカー協会主催大会は、特に夏休みは健康上から見送り、我孫子招待JYと手賀沼レークサイドカップを統合、開催時期などの見直しも協議中だ。

25年度秋から中学校部活動地域展開の一環で、我孫子市の中学校のサッカー部でも実証実験が始まる。地域展開に関する実行委員会等と話し合っているが、26年度の完全実施に向けて以下のような課題がある。①地域クラブと部活動の兼ね合い②指導者の人的・金銭的な補償③地域をどのように割り振るか④将来的には市全体を一つのクラブにするのかなどだ。

五本松運動広場に整備されるサッカー場を地域クラブの練習拠点として視野に入りたい。同時に中学部活動の地域展開に関し、協会と中体連が連携することで大きな力となり、より良い方向へ導かれることを期待したい。

（前3種委員長 藤枝良爾）

100 年に向けた活動を



鈴木雄一委員長

4種委員会に所属する10チームは、協会が出来た年に発足した高野山SSS、その後の10年間に次々と誕生し、1994（平成6）年にFCアミスターが結成され、今に続く形になっている。

1981年創立の布佐少年SCと1982年創立の新木やまとSSSが2019年に合同チームとしてAFUnited（AFU）となり、同年創立のLIE TO FCのメンバーは湖北台西小に通う子どもたちだ。

この50年、自分に当てはめると、保育園に通っている頃、今よりずっとたくさん子どもたちがいた時代、市内はサッカーより野球チームが多く活動していたと記憶する。母校の小学校では2つの野球チームがあった。Jリーグもなかった頃、サッカー競技者は今ほど多くなかったと思う。

年間の市内大会

4月	春季リーグ	4年(8人制)	主管:湖北台クラブ
6月	ガーデンフットボール	1～6年(5人制)	主管:FCアミスター
9月	交流大会	4年(8人制)	主管:高野山SSS
	NECあびこ杯	3～6年(8人制)	主管:ACFA
10月	我孫子市長杯	6年以下(11人制)	主管:隼SC
	秋季リーグ	1～2年(5人制)	主管:AFUnited
12月	ACFA会長杯	5年(8人制)	主管:つくし野SC
	あびっ子リーグ	3年(8人制)	主管:三小キッカーズ
2月	KEIYO GAS CUP 卒業記念	6年(8人制)	主管:イレブンJr
	低学年ガーデン	1～2年(5人制)	主管:翼SC

そんな時代、諸先輩方がサッカーへの熱い思いを持って大きな第一歩を踏み出した。5年、10年、そして50年……。節目の年に自分も関わらせて頂いていることをとても光栄に思う。

自分の2人の息子もチームで世話になり、卒団してから10年が経った4年前、4種委員長を仰せつかった。指導者としてチームに入ってから17年目だが、少子化の影響により、

活動人数は年々減少している。

市内の全チーム、全学年が集まるガーデンフットボール大会の参加選手はかつて1千人を超えていた。今では約500人になったが、それでも市内のすべてのサッカー少年が参加するビッグイベントだ。

我孫子市五本松運動広場が新しく人工芝グラウンドに生まれ変わる。これを機に今後も協会の継続と発展、未来を担う子どもたちのため、コミュニケーションを図り、100年に向けた櫓を繋いでいきたい。

（4種委員長 鈴木雄一）

4種登録チーム

イレブン Jr



AFU



FC アミスター



高野山 SSS



湖北台クラブ



三小キッカーズ



つくし野 SC



翼 SC



隼 SC



LIETO FC



ママ選手ら交流の場



村上寿恵委員長

女子サッカーの指導をしていた中央学院高校の藤原昌樹先生が委員長に就任したのが女子委員会の始まりと伺っている。

サッカー少年の母親がそれぞれ集まってチームをつくり、布佐カップ（ミニサッカー）の女子部に参加、当時4種委員長で三小キッカーズ代表だった近藤吉光会長の協力で大会を開催しながら親睦を図ってきた。

その過程で市川勝彦理事長（現・副会長）に女子委員会として保護者とともに協会を盛り上げてほしいとの要請を受け、女子委

員会を継続することになった。



第33回成田ケーブルテレビ杯争奪女子サッカー優勝の「我孫子 CLOVER」= 2016年7月

〇-24市内ミニサッカー大会とリーグ

2005（平成17）年に市内の11チームが参加し、第1回〇-24ミニサッカー大会を開催した。当時一番若い母親が24歳だった。試合機会を増やしてほしいという希望が増え、07年から〇-24ミニサッカーリーグを会場持ち回りで開催するようにした。市内チームだけでなく、近郊のチームにも声をかけ、女子委員会に所属して大会に参加してもらうようにした。

女子委員会

2025年8月1日現在

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	村上 寿恵	布 佐 プ リ ン セ ス
副委員長	渡辺 洋子	翼 レ デ ィ ー ス

所属チーム	代表者
翼 レ デ ィ ー ス	才木 知恵
布 佐 プ リ ン セ ス	佐々木 愛

県民大会と我孫子CLOVER

〇-24大会が固定してきた頃、チームの垣根を越えて11人制に興味のあるメンバーが集まって練習会を開き、県民大会に参加した。そして「我孫子 CLOVER」を結成して県協会登録をした。



レディースフットサル大会＝２０２５年１月２６日、我孫子市民体育館

２００９（平成２１）年から千葉県ミセスリーグ（Ｏ-３０）、２０１１年からは千葉県レディースサッカー大会（Ｏ-２０）に参加し、女子委員会として会場提供などのサポートをした。

２０１４（平成２６）年、成田ケーブル杯エンジョイの部に参加し、２０１６、１７年を連覇した。

その後、人数が減ってきたため「我孫子ＣＬＯＶＥＲ」を休止し、メンバーは各所属チームでの活動に専念している。

ACFA レディース大会

子どもが少年サッカーを卒団すると一緒に卒業する母親も多くなった。市内チームが減ってきたため、交流のある近郊チームに声をかけ、ミニサッカー大会をＡＣＦＡレディースフットサル大会（Ｏ-３０）に衣替えした。我孫子市民体育館で最大１２チームの参加を得て毎年開催している。

我孫子市郵便局長杯

星野朋則・湖北郵便局長ら我孫子市郵便局長会がスポーツ応援企画として、女子フットサル大会を開催することになった。郵便局長会と打ちあわせを繰り返し、大会運営にも参加してもらうことにした。２０２３（令和５）年から「我孫子市郵便局長杯Ｏ-３０レディース大会」を始めた。２４年１２月も開催し、２５年以降も続ける予定になっている。



第２回我孫子市郵便局長杯Ｏ-３０レディース大会の選手宣誓＝２０２４年１２月１日、コスモスフットサルパーク

生涯スポーツとして

現在の協会所属チームは翼レディース、布佐プリンセスの２チームになったが、それぞれ活動を続け、大会、協会行事に協力している。これからも生涯スポーツとして、いくつになってもボールを蹴る仲間の交流の場として、我孫子市の女子サッカーを盛り上げる力になりたいと思っている。

（女子委員長 村上寿恵）

安心.全力プレー支える

試合前に選手と整列した審判団。我孫子市立湖北台東小学校



ルール研修をする和田委員長



和田英一委員長

審判委員会は今年37周年。サッカー人気が広がる中、試合を安全、公正、公平に進めてきた。「地域サッカーを良くしたい」「地元審判のレベルを上げたい」という思いの人たちが少しずつ知識と経験を積みながら今の委員会の基礎をつくった。

県大会の審判派遣も増え、地元審判が外に出て経験を積む機会も増えた。講習会を開いたり、練習試合で技術を磨いたり、県や関東での経験を積んだ審判員がフィードバックしたりの研究を積んできた。試合を無事終えて「ナイスレフェリング」「審判よかったよ」といわれるのが何よりの励みだ。

現在、委員会を支えているのは主に50代以上のベテランだ。何十年も経験を積んできた審判が今もグラウンドに立ち、地域のサッカーを支えている。

悩みは30、40代を含めた「若い世代」の審判がなかなか続かないこと。仕事や家庭の事情で忙しくなる年代でもあり「忙しいから」「自信が持てない」といった声もよく聞く。本来、30、40代が地域審判の中心を担うべき時期。ベテランから若手へのバトンがなかなか渡らないことに危機感を持っている。ベテランとのつながりや審判としてのやりがいを感じる前に辞めてしまうのはとてももったいない。

若い世代が気軽に参加しやすい雰囲気づくり、相談しやすい体制、そして失敗を恐れずチャレンジを続け、成長できる環境づくりが大切だと思う。「審判って面白い」「審判を長く続けたい」と感じてもらえるような関わり方を考えたい。

100年先を見据えると変わることもたくさんある。テクノロジーの進化、試合スピードの向上、ルールの改正、そして何より、サッカーに関わる人の多様化が進んでいる。

どんな時代になっても、審判の本質は「すべての選手が安心して全力でプレーできるようにすること」。その役割を、世代を超えて共有し、次の時代へとつなげていきたい。

「我孫子には、いい審判がいるね」と言ってもらえるように。これからも選手の笑顔とともにグラウンドで笛を吹き続けたい。

(審判委員長 和田英一)



主審を務める渡邊雅彦副委員長

審判委員会名簿

(2025年8月31日現在)

役 職	氏 名	等 級	所属チーム
委 員 長	和田 英一	3	—
副 委 員 長	渡邊 雅彦	3	AFU
事 務 局 長	後藤 秀剛	3	イレブンJr FC
インストラクター長	柳沢 幹夫	—	三小キッカーズ
委 員 員	小室 幹生	3	FCアミスター
委 員 員	黒武者 大介	4	FCアミスター
委 員 員	佐藤 桂輔	4	FCアミスター
委 員 員	奥村 壽英	4	FCアミスター
委 員 員	柳沢 純治	4	FCアミスター
委 員 員	鹿内 奏良	2	FCアミスター
委 員 員	飛岡 克久	4	つくし野SC
委 員 員	久田 英明	4	つくし野SC
委 員 員	若林 知己	4	つくし野SC
委 員 員	中西 克行	3	つくし野SC
委 員 員	森川 隆司	4	我孫子隼SC
委 員 員	井口 亮	4	我孫子隼SC
委 員 員	矢崎 聖	3	我孫子隼SC
委 員 員	大場 春光	4	翼SC
委 員 員	福島 常宏	4	翼SC
委 員 員	森 紀人	4	翼SC
委 員 員	山田 茂樹	4	翼SC
委 員 員	富吉 範光	4	翼SC
委 員 員	滝沢 瞬	3	翼SC

委 員 員	黒田 貴志	4	翼SC
委 員 員	柿沼 正巳	4	高野山SSS
委 員 員	吉崎 純	3	高野山SSS
委 員 員	遠藤 晴彦	4	高野山SSS
委 員 員	白井 正人	4	高野山SSS
委 員 員	大井田俊彦	3	高野山SSS
委 員 員	白石啓一郎	3	高野山SSS
委 員 員	藤次 優	4	イレブンJr FC
委 員 員	柳崎 晃司	3	三小キッカーズ
委 員 員	小澤 俊輔	4	三小キッカーズ
委 員 員	櫻井 雅士	4	三小キッカーズ
委 員 員	小俣 晴彦	3	三小キッカーズ
委 員 員	佐藤 信之	—	三小キッカーズ
委 員 員	中山 貴博	4	リエット
委 員 員	佐藤 竜志	4	リエット
委 員 員	檜山 匡俊	4	湖北台クラブ
委 員 員	高柳 旭	4	湖北台クラブ
委 員 員	大下 勝	4	湖北台クラブ
委 員 員	日暮 康彦	4	湖北台クラブ
委 員 員	小山 幸浩	3	AFU
委 員 員	戸邊 信	4	AFU
委 員 員	杉本 直之	4	AFU
委 員 員	桑村 憲一	3	AFU
委 員 員	村上 寿恵	4	AFU

技術委員会

技術員委員会スタッフとトレセン選手＝我孫子市利根川ゆうゆう公園



全部門で貢献目指す



近藤泰生委員長

技術委員会は各チームの指導者で成り立っている。当初、委員会はなく、各チームの指導者の集まりからスタート、代表が阿部直美さんだった。

1988（昭和63）年から隈正章さん、93（平成5）年から吉田俊一さんが、今のトレセンにつながる我孫子FC（4種選抜）を指導した。

1994（平成6）年から今橋一さんが技術委員長になり、2009（平成21）年まで我孫子市だけでなく、千葉県サッカー協会技術委員として活動した。2001（平成13）年に我孫子市トレセンを開始し、我孫子FCとして韓国遠征をした。

2002（平成14）年には我孫子市トレセンフェスティバルを開始し、金子敏浩さんに引き継がれたが、東日本大震災があった2011年（平成23）、金子さんが転勤になり、同年から近藤が引き継いだ。

震災後の活動自粛や除染でグラウンドが使えなくなる苦労があったが、皆の協力



我孫子市トレセンフェスティバルで、八千代と対戦する我孫子＝2024年12月7日。我孫子市利根川ゆうゆう公園

で色々とチャレンジすることも出来た。

トレセンは各学年チームの最低人数を決め、選手選考も厳しくなく、我孫子選抜として全日本少年サッカー大会に参加していた。しかし、我孫子市の各チームが県登録してU-12に参加するようになり、トレセンとして全日本少年サッカー大会への参加は取りやめた。

トレセン活動も指導者を育成し、3年生から4年生への飛び級・育成を図るため、トレセンメンバーの増大、将来性のある選手の発掘に力を入れた。同時に技術委員会の古谷陽一郎さん、泉澤哲学さんらを県女子トレセン指導者として派遣。近藤も県4種3ブロック技術委員代表・県技術委員となり、我孫子から県トレセンへの橋渡しをしている。

多様化対応の指導体制も

各招待試合を始め、郡市トレセン大会への参加など時代の多様化に合わせ、技術委員会のレベルアップを目指す。

我孫子トレセン出身選手では近年、高野山 SSS から中村敬斗選手、つくし野 SC から加茂結斗選手がプロになった。

各チームの優秀な指導者も多く在籍し、子どもが卒団後も手伝うコーチが多く、スタッフは充実している。

トレセンでは選手が所属チームを離れて他チームの選手と共存してレベルを上げ、所属チームのレベルも上げる役割を担っている。

五本松運動公園の人工芝化に伴い、技術委員会も四種に留まらず、全てのカテゴリーで力を発揮するようにしたい。

(技術委員長 近藤泰生)

技術委員会名簿

(2025年8月31日現在)

役 職	氏 名	等 級	所属チーム
委 員 長	近藤 泰生	C級	AFU
副 委 員 長	大島 康孝	D級	翼
6 年 監 督	田中慎一郎	D級	AFU
5 年 監 督	渡部 翔	D級	三小キッカーズ
4 年 監 督	斎藤 寛樹	D級	高野山SSS
事 務 局	古谷陽一郎	C級	アミスター
会 計	黒岩 賢司	D級	イレブンジュニア
	日暮 雄一	D級	AFU
	佐藤 友亮	D級	AFU
	遠藤 冬威	D級	AFU
	川村 晃	-	AFU
	アルマン泉澤哲学	C級	AFU
	柴田 爽良	D級	AFU
	石川 敦		アミスター
	芳野 竜太	D級	アミスター
	林田 和也	-	アミスター
	芦崎哲太郎		アミスター
	小野 淳志		アミスター
	石塚 勝太		イレブンジュニア
	水原 隆	D級	イレブンジュニア
	鈴木いどむ	D級	湖北台クラブ
	鈴木健太郎	D級	湖北台クラブ
	小川 武	C級	湖北台クラブ
	羽深 勇介	-	湖北台クラブ
	渋谷 将吾	-	湖北台クラブ
	小野 勸	D級	つくし野SC
	飯島 悠介	D級	つくし野SC
	鈴木 仁也	-	つくし野SC
	三好 優司	D級	つくし野SC
	落合 岳	D級	高野山SSS
	鎌田 博之	-	高野山SSS
	網倉 慎	-	高野山SSS
	田村 勇喜	D級	高野山SSS
	菊地 悠汰	C級	翼
	増田 康二	D級	翼
	笹ノ間明裕	D級	三小キッカーズ
	岩本 純平	D級	三小キッカーズ
	瀬子 純平	D級	隼
	登 大輔	-	隼
	高橋 真樹	-	隼
	相模 貴志	C級	LIETO FC
	田村 秀行	D級	LIETO FC

プレー環境充実に期待



上岡卓也委員長

我孫子市で活動できていることはとても嬉しく素晴らしいことだと日々感じている。これも我孫子市サッカー協会が設立から今日まで継続されてきたおかげであり、協会設立から今日まで尽力された関係者の皆様に感謝申し上げる。サッカーを楽しめる環境がより充実することを期待し、これからも我孫子市サッカー協会の事業に協力し、発展に寄与したいと思う。

(シニア委員長 上岡卓也)

■シニア委員会の歩み

我孫子市でシニア活動の公式の場がないことから2010（平成22）年当時の協会関係者の協力を得て、11（平成23）年に「我孫子シニアリーグ」を設立。当時は原則40歳以上だったが、19（令和元）年からO-40（35歳以上）とO-50（48歳以上）に分けて活動、現在、12団体が活動している。

24（令和6）年度から参加年齢に合わせたリーグ名称をO-40はO-35、O-50はO-48に変更した。

＜シニアサッカー歴代の登録チーム＞

チーム名	参加回数	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆O-40(O-35)	チーム数	6	6	6	4	4	4	4	5	4	6	6	5	4	4	4
紅葉	4	★	★	★												★
マカーコス	11	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★				
浦安	3	★	★	★												
取手	8	★	★	★	★	★	★	★	★							
マグノリア	15	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
キングス	13	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★		
ソレイケ	7								★	★	★	★	★	★	★	
KAMAGAYA	3										★	★	★			
アレンツァ	6										★	★	★	★	★	★
アヴァンティ	2														★	★
◆O-50(O-48)	チーム数	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	6	6	5	5	6
マカーコス	5									★	★	★	★	★		
マグノリア	7									★	★	★	★	★	★	★
キングス	5											★	★	★	★	★
ソレイケ	7									★	★	★	★	★	★	★
アレンツァ	3										★	★	★			
東葛ユナイテッド	7									★	★	★	★	★	★	★
アヴァンティ	2														★	★
スケアクロウ	1															★

〈シニアリーグ過去の成績〉

		リーグ戦		カップ戦	
24年度	○48	優勝 準優勝 3位	ソレイケ キングス アヴァンティ	なし	
	○35	優勝 準優勝 3位	ソレイケ アヴァンティ マグノリア		
23年度	○50	優勝 準優勝 3位	ソレイケ キングス マグノリア	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア キングス
	○40	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア アレンツァ	優勝 準優勝 3位	ソレイケ アレンツァ マグノリア
22年度	○50	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マカーコス 東葛U	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マカーコス キングス
	○40	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア KAMAGAYA	優勝 準優勝 3位	マグノリア ソレイケ キングス
21年度	○50	優勝 準優勝 3位	ソレイケ キングス マカーコス	優勝 準優勝 3位	マカーコス キングス ソレイケ
	○40	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア KAMAGAYA	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア キングス
20年度	○50	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マカーコス マグノリア	優勝 準優勝 3位	マカーコス ソレイケ アレンツァ
	○40	優勝 準優勝 3位	マグノリア ソレイケ KAMAGAYA	優勝 準優勝 3位	ソレイケ マグノリア KAMAGAYA
19年度	○50	優勝 準優勝 3位	東葛ユナイテッド ソレイケ 3位・マグノリア	台風のため中止	
	○40	優勝 準優勝 3位	ソレイケ キングス マグノリア		
2018年度		優勝 準優勝 3位	キングス マグノリア ソレイケ	優勝 準優勝 3位	マグノリア キングス ソレイケ
2017年度		優勝 準優勝 3位	キングス マグノリア マカーコス	優勝 準優勝 3位	マグノリア キングス アレンツァ
2016年度		優勝 準優勝 3位	キングス マグノリア 3マカーコス	優勝 準優勝 3位	キングス マカーコス マグノリア
2015年度		優勝 準優勝 3位	マカーコス マグノリア キングス	優勝 準優勝 3位	マグノリア マカーコス アレンツァ
2014年度		優勝 準優勝 3位	マカーコス マグノリア キングス	優勝 準優勝 3位	マカーコス マグノリア キングス
2013年度		優勝 準優勝 3位	浦安 マグノリア マカーコス	優勝 準優勝 3位	マグノリア 取手 紅葉
2012年度		優勝 準優勝 3位	浦安 マグノリア 紅葉	優勝 準優勝 3位	浦安 マカーコス キングス
2011年度		優勝 準優勝 3位	紅葉 マカーコス 浦安	優勝 準優勝 3位	紅葉 キングス マグノリア

FCマグノリア



FCアヴァンティ



キングス



東葛ユナイテッド



～50 周年おめでとうございます～

100 年に向けてサッカーの楽しさを次世代へ継承！

シニアサッカーはこれからも健康維持、社会参加、そして何よりも年齢を重ねてもサッカーの魅力を楽しめることを証明していきます。

柏ソレイユ



スケアクロウ



FCアレンツァ



紅葉



資料編

我孫子市サッカー協会歴代役員

2025年8月31日作成

年 度	会 長	副会長	専務理事 理事長	常務理事 副理事長	1 種 委員長	3 種 委員長	4 種 委員長	女 子 委員長	シニア 委員長	フットサル 企画	審判 委員長	技 術 委員長	会 計 担当理事	事務局長
昭和50	1975	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 舟橋 徹							
51	1976	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 舟橋 徹							
52	1977	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 舟橋 徹							
53	1978	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 舟橋 徹							
54	1979	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 舟橋 徹							
55	1980	鈴木 和夫		堀 義直			白鳥 高山利三郎							
56	1981	鈴木 和夫		堀 義直			海老原廣明 高山利三郎							
57	1982	鈴木 和夫		堀 義直			海老原廣明 廣田 留保							
58	1983	鈴木 和夫		大類 恒夫			海老原廣明 小國 勝男							
59	1984	鈴木 和夫		高山利三郎			海老原廣明 山中 利侑							
60	1985	鈴木 夫		飯村 実			海老原廣明 堀井 三郎							
61	1986	鈴木 和夫		石山 雅雄	阿部 寿夫 根岸		海老原廣明 阿部 寿夫				大石 康	阿部 直美		
62	1987	鈴木 和夫		石山 雅雄	阿部 寿夫 根岸		海老原廣明 鈴木 保				大石 康	阿部 直美		
63	1988	鈴木 和夫		渡辺 唯男	渋谷 賀井		海老原廣明 鈴木 保				沼尻 誠	隈 正章		
平成1	1989	鈴木 昭	津川 興意	小國 勝男	渡辺 和夫 阿部	菊池弘太郎	道下 尚哉 斉藤 敏夫				沼尻 誠	隈 正章	廣田 留保	橋本 信夫
2	1990	鈴木 昭	津川 興意	小國 勝男	渡辺 和夫 高山	菊池弘太郎	道下 尚哉 斉藤 敏夫				沼尻 誠	隈 正章	廣田 留保	橋本 信夫
3	1991	鈴木 昭		小國 勝男	渡辺 和夫 高山	中敷	道下 尚哉 斉藤 敏夫				沼尻 誠	隈 正章	廣田 留保	橋本 信夫
4	1992	鈴木 昭		小國 勝男	渡辺 和夫	三好 純	横山 光明 斉藤 敏夫				沼尻 誠	隈 正章	益田 哲夫	橋本 信夫
5	1993	江刺 靖行		小國 勝男	渡辺 和夫 斉藤 敏夫	三好 純	横山 光明 斉藤 敏夫				沼尻 誠	吉田 俊一	益田 哲夫	橋本 信夫
6	1994	江刺 靖行		小國 勝男	渡辺 和夫 斉藤 敏夫	三好 純	横山 光明 栗田 武治				沼尻 誠	今橋 一	益田 哲夫	橋本 信夫
7	1995	江刺 靖行		小國 勝男	渡辺 和夫 斉藤 敏夫	三好 純	藤枝 良爾 栗田 武治				沼尻 誠	今橋 一	益田 哲夫	橋本 信夫
8	1996	江刺 靖行		小國 勝男	渡辺 和夫 斉藤 敏夫	三好 純	藤枝 良爾 栗田 武治				沼尻 誠	今橋 一	益田 哲夫	橋本 信夫
9	1997	樽 哲也	小國 勝男	斉藤 敏夫	橋本 信夫 大友 敬三	隈 正章	藤枝 良爾 栗田 武治				沼尻 誠	今橋 一	益田 哲夫	渡辺 和夫
10	1998	樽 哲也	小國 勝男	斉藤 敏夫	橋本 信夫 大友 敬三	隈 正章	藤枝 良爾 栗田 武治				沼尻 誠	今橋 一	益田 哲夫	渡辺 和夫
11	1999	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫	栗田 武治 大友 敬三	隈 正章	藤枝 良爾 近藤 吉光 藤原 昌樹				三岡 芳則	今橋 一	小林 茂行	桜井 実
12	2000	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫	栗田 武治 大友 敬三	隈 正章	藤枝 良爾 近藤 吉光 藤原 昌樹				三岡 芳則	今橋 一	小林 茂行	桜井 実
13	2001	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾 近藤 吉光 藤原 昌樹				三岡 芳則	今橋 一		桜井 実
14	2002	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾 近藤 吉光 藤原 昌樹				三岡 芳則	今橋 一		桜井 実
15	2003	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾 近藤 吉光 藤原 昌樹				実川 利夫	今橋 一		桜井 実

年 度	会 長	副会長	専務理事 理事長	常務理事 副理事長	1 種 委員長	3 種 委員長	4 種 委員長	女 子 委員長	シニア 委員長	フットサル 企画	審判 委員長	技 術 委員長	会 計 担当理事	事務局長
16 2004	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾	近藤 吉光	藤原 昌樹			実川 利夫	今橋 一		桜井 実
17 2005	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵			実川 利夫	今橋 一		桜井 実
18 2006	樽 哲也	小國 勝男	渡辺 和夫		佐藤 英喜	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵			実川 利夫	今橋 一		桜井 実
19 2007	小國 勝男		金村 茂明		佐藤 英喜	藤枝 良爾	市川 勝彦	村上 寿恵			石山 健作	今橋 一		桜井 実
20 2008	小國 勝男		金村 茂明		佐藤 英喜	藤枝 良爾	市川 勝彦	村上 寿恵			石山 健作	今橋 一		桜井 実
21 2009	小國 勝男	渡辺 和夫	市川 勝彦	石山 健作 金村 茂明	関 俊昭	藤枝 良爾	市川 勝彦	村上 寿恵			石山 健作	金子 敏浩		桜井 実
22 2010	藤澤 進	金村 茂明	市川 勝彦	石山 健作 佐々木和彦	関 俊昭	藤枝 良爾	市川 勝彦	村上 寿恵			石山 健作	金子 敏浩		桜井 実
23 2011	藤澤 進	金村 茂明	市川 勝彦	石山 健作 佐々木和彦	関 俊昭	藤枝 良爾	渡邊 健二	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学 小川 雅一	石山 健作	近藤 泰生		桜井 実
24 2012	藤澤 進	金村 茂明	市川 勝彦	石山 健作 佐々木和彦	関 俊昭	藤枝 良爾	渡邊 健二	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学 小川 雅一	石山 健作	近藤 泰生		市川 勝彦
25 2013	藤澤 進	金村 茂明	市川 勝彦	石山 健作 佐々木和彦	関 俊昭	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学 小川 雅一	石山 健作	近藤 泰生		市川 勝彦
26 2014	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	石山 健作 関 俊昭	石坂 圭裕	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学 小川 雅一	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
27 2015	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	石坂 圭裕	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
28 2016	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	石坂 圭裕	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
29 2017	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	石坂 圭裕	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
30 2018	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	石坂 圭裕	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
令和1 2019	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	佐々木 和彦	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
2 2020	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	佐々木 和彦	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
3 2021	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	本田陽太郎	藤枝 良爾	近藤 吉光	村上 寿恵	西村 英恵	関 俊昭 影山 学	市ノ瀬勝治	近藤 泰生		市川 勝彦
4 2022	藤澤 進	佐々木和彦	市川 勝彦	関 俊昭 西村 英恵	本田陽太郎	藤枝 良爾	鈴木 雄一	村上 寿恵	西村 英恵	関 俊昭 影山 学	和田 英一	近藤 泰生		市川 勝彦
5 2023	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	西村 英恵	和田 英一 近藤 泰生	本田陽太郎	藤枝 良爾	鈴木 雄一	村上 寿恵	上岡 卓也	小川 武	和田 英一	近藤 泰生	渡辺 洋子	市川 勝彦 村上 寿恵
6 2024	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	西村 英恵	和田 英一 近藤 泰生	本田陽太郎	藤枝 良爾	鈴木 雄一	村上 寿恵	上岡 卓也	村上 八雲 (代理)	和田 英一	近藤 泰生	渡辺 洋子	市川 勝彦 村上 寿恵
7 2025	近藤 吉光	佐々木和彦 市川 勝彦	伊巻 和弥	和田 英一 近藤 泰生	本田陽太郎	滝川 慶悟	鈴木 雄一	村上 寿恵	上岡 卓也	村上 八雲	和田 英一	近藤 泰生	白石 啓之 渡辺 洋子	西田 邦久

※判明している方を掲載／2023(令和5)年度からの理事長を「専務理事」、副理事長を「常務理事」に呼称変更

我孫子市サッカー協会役員

役員の期間：2025(令和7) 年6月1日～2027(令和9) 年5月31日

役 職	氏 名	委員会	担 当	チー ム
会 長	近藤 吉光	4 種	会務の統括	三小キッカーズ
副会長	市川 勝彦	4 種	県協会・スポ協	イレブン J r
同	佐々木和彦	1 種	広報・渉外	A F Cトカファシオ
専務理事	伊巻 和弥	4 種	理事会会務執行	F Cアミスター
常務理事	近藤 泰生	技 術	選手育成・トレセン	A F U N I T E D
同	和田 英一	審 判	審判育成・派遣	—
理 事	西田 邦久	4 種	総務・事務局	A F U N I T E D
同	村上 寿恵	女 子	総務・女子・事務局	布佐プリンセス
同	白石 啓之	1 種	会計	A F Cトカファシオ
同	渡辺 洋子	女 子	会計補佐	翼レディース
同	本田陽太郎	1 種	市民大会・R S L	A F Cトカファシオ
同	滝川 慶悟	3 種	中体連兼務	湖北中学校
同	鈴木 雄一	4 種	小学年代統括	イレブン J r
同	上岡 卓也	シニア	シニア年代統括	マグノリア
同	村上 八雲	1 種	フットサル企画委員会	A F Cトカファシオ
監 事	今井 滋	4 種	代表監事	湖北台クラブ
同	田中 康訓	1 種	代表監事補佐	東葛 F C
会長職務代行	佐々木和彦	規約11条第2項(会長が職務を継続できなくなった場合) により指名		
事務局 1 種担当	石井汰紅瑞	1 種	R S L運営補佐	F Cアブランド

(参考) 顧問・評議員

顧 問	佐々木 豊治		我孫子市議会議員	
同	茅野 理		我孫子市議会議員	
同	小國 勝男		元 A C F A 会長	
同	藤澤 進		前 A C F A 会長	
評議員	沼尻 誠		元 A C F A 審判委員長	

2025(令和7)年8月31日作成

NPO我孫子市スポーツ協会表彰者

西 暦	和 暦	氏 名	部 門	所 属
1997	平成9	鹿島 遼一	奨励賞	電力研究チーム
		今橋 一	奨励賞	高野山 S S S
1998	平成10	栗田 武治	奨励賞	新木やまと
1999	平成11	近藤 吉光	奨励賞	三小キッカーズ
2000	平成12	林 幸弘	奨励賞	我孫子翼 S C
2002	平成14	薮下 進三	奨励賞	我孫子隼 S C
2003	平成15	石山 健作	奨励賞	三小キッカーズ
2005	平成17	小國 勝男	功労賞	高野山 S S S
		実川 利夫	奨励賞	新木やまと
2007	平成19	渡辺 和夫	功労賞	我孫子市役所サッカー部
		樋口 勝	奨励賞	我孫子翼 S C
2008	平成20	藤澤 進	奨励賞	布佐少年 S C
		杉野 克史	奨励賞	イレブン J r
2014	平成26	村上 寿恵	奨励賞	布佐プリンセス
		藤枝 良爾	奨励賞	A C F A 三種委員長
2017	平成29	近藤 康生	奨励賞	A C F A 技術委員長
2018	平成30	市川 勝彦	功労賞	A C F A 理事長
		市ノ瀬勝治	奨励賞	A C F A 審判委員長
2019	令和元	近藤 吉光	功労賞	A C F A 4 種委員長
2020	令和2	西村 英憲	奨励賞	A C F A シニア委員長
		森 典朗	奨励賞	A F U N I T E D
2021	令和 3	竹田 能啓	奨励賞	高野山 S S S
2022	令和 4	川島 孝夫	功労賞	我孫子隼 S C
		今橋 一	優秀選手賞	A C ちば (全日本 O - 7 0 優勝)
2023	令和 5	佐々木和彦	功労賞	A C F A 副会長
		佐々木哲郎	優秀選手賞	千葉県 O - 3 5 選抜 (全国 3 位)
		芳野 竜太	優秀選手賞	C P サッカー日本代表 (世界 3 位)
		小川 武	奨励賞	湖北台クラブ
2024	令和 6	今井 滋	功労賞	湖北台クラブ
		村上 寿恵	功労賞	A C F A 女子委員長
		佐々木哲郎	優秀選手賞	千葉県 O - 3 5 選抜 (全国準優勝)

※肩書・所属は受賞当時

50年の主な出来事

- 1958(昭和33)年 日立精機サッカー部創立(1種)創立
- 1970(昭和45)年 電力中央研究所サッカー部(1種)創立
- 1975(昭和50)年 我孫子市役所サッカー部(1種)創立
イレブン(1種)創立／高野山SSS(4種)創立
上記1種の4チームが中心となり協会設立
初代会長に鈴木和夫氏が就任
第1回市民大会(1種)を開催、上記4チーム参加
- 1976(昭和51)年 国鉄我孫子、同電電我孫子、同新道など1種チームが協会に結集
高野山をはじめ、湖北台SSS、湖北台西SSS、布佐少年SC、つくし
野SC、新木SC、やまとSC、イレブンJrの4種チームが誕生
我孫子市招待サッカーなど開催、県スポ少大会や東葛大会で上位成績を納
める
- 1982(昭和57)年 翼SC活動開始
- 1984(昭和59)年 県中学校大会で湖北台が第3位
県中学校新人大会で我孫子が優勝
- 1985(昭和60)年 全国中学校大会(北海道室蘭市)に我孫子が出場
三小キッカーズ、隼SC活動開始
- 1986(昭和61)年 河川敷に陸上競技場併設サッカー場(現利根川ゆうゆう公園A面)使用開
始
協会会報「Center Circle」創刊
第1回我孫子市ガーデンフットボール大会(少年団)開催
審判委員会発足
- 1988(昭和63)年 東葛大会でランナウェイズFC優勝(1種)
東葛少年サッカーで高野山6年優勝
県中学校大会で我孫子が第3位
県中学校新人大会で我孫子が準優勝
- 1989(平成元)年 1・2・3・4種委員会を統合、新体制に移行。鈴木昭会長、小國勝男理
事長、橋本信夫事務局長が就任
第1回我孫子市長杯争奪少年サッカー開催
1種市民大会が2部制導入(17チーム)
- 1990(平成2)年 協会設立15周年記念式典・講演会開催
第1回県協会公認5級指導者資格取得講習会開催
- 1991(平成3)年 第1回我孫子市シニア大会開催

- 1991(平成3)年 第1回我孫子市議会議長杯開催(4種)
県中学校大会で我孫子が準優勝
- 1992(平成4)年 第1回NECあびこ杯(4種)開催
県中学校新人大会で湖北台が準優勝
- 1993(平成5)年 江刺晴行会長が就任
3種「手賀沼レークサイドカップサッカー教室」初開催
4種選抜の「我孫子FC」活動始まる
- 1994(平成6)年 第1回ACFA会長杯(4種)開催(議長杯を名称変更)
- 1995(平成7)年 FCアミスター入会
我孫子中学校出身の山岸範之選手がNTT関東(現RB大宮アルディージャ)入団
- 1996(平成8)年 県中学校新人大会で湖北台が準優勝
- 1997(平成9)年 樽哲也会長が就任
我孫子市国際交流協会(AIRA)に加盟
県中学校大会で我孫子が準優勝、湖北台が3位
県中学校新人大会で湖北台が優勝
- 1998年(平成10)年 県少年サッカー選手権3年生大会で湖北台クラブ3位
我孫子翼SC出身の遠藤大志選手が東京ガス(現FC東京)に入団する
高野山SSS出身の林威宏選手が大塚製薬(現徳島ヴォルティス)入団する
湖北台クラブ・湖北台中出身の竹谷英之選手がU-18日本代表に選出される
- 1999(平成11)年 我孫子市中体連サッカー専門部準会員／女子委員会発足
- 2000(平成12)年 創立25周年記念式典
U-17日本代表コーチ・須藤茂光氏を講師に技術研修会
- 2001(平成13)年 4種トレセン開設
6年トレセンが韓国遠征。選手コーチら34人参加
- 2002(平成14)年 初の二か国共同開催「日韓ワールドカップ」
県少年サッカー選手権3年生大会で湖北台クラブ3位
我孫子市トレセンフェスティバル開始
- 2003(平成15)年 東葛大会3年以下で湖北台クラブ優勝
- 2005(平成17)年 第24回1種東葛大会(1種、開催地・松戸)で本協会Wonder Boysが優勝
第1回O-24レディース大会開催
- 2006(平成18)年 県中学校新人大会で我孫子が第3位

- 2007(平成19)年 小國勝男会長が就任
第1回O-24レディースミニサッカーリーグ開始
県中学校新人大会で我孫子が第3位
- 2008(平成20)年 ゆうゆう公園一般2面、少年用3面体制整う
全国中学校大会(長野県)に我孫子が出場
- 2009(平成21)年 県スポーツ少年団交流大会でFCアミスター準優勝
- 2010(平成22)年 藤澤進会長が就任
第29回東葛大会(1種、開催地・松戸)で、本協会のAFCトカファシ
オが優勝
県中学校大会で我孫子が第3位
- 2011(平成23)年 東日本大震災発生/我孫子シニアリーグ設立
関東中学校大会(東京都)に我孫子が出場
- 2012(平成24)年 第1回ACFAフットサル大会開催
協会会報「ACFAニュース」創刊
県中学校大会で我孫子が第3位
- 2013(平成25)年 我孫子市中体連サッカー専門部が正会員に
「我孫子招待ジュニアユース大会」(3種)開始
関東中学校大会(千葉県)に我孫子が出場
第30回県都市選抜で我孫子トレセンU-10が準優勝
FCアミスター出身の染谷大河選手がU-15日本代表候補に選出される
- 2014(平成26)年 第1回ACFAレディース大会開催
県中学校新人大会で我孫子が第3位
染谷大河選手がU-16日本代表候補に選出される
- 2015(平成27)年 第34回東葛大会(1種、開催地・松戸)で、本協会のAFCトカファシ
オが優勝
第39回関東少年サッカー県代表決定戦で、つくし野SCが柏レイソルを
破って優勝
高野山SSS出身の中村敬斗選手がU-15日本代表に選出、以来、U-21
まで年代ごとの代表に選ばれる
- 2016(平成28)年 1種8チームで市民大会再始動
第35回東葛大会(1種、開催地・我孫子)で、本協会のAFCトカファ
シオが優勝、連覇達成
卒業記念大会でつくし野Aが優勝、つくし野勢がNECあびこ杯、我孫子
市長杯に続く3冠達成(4種)
第33回成田ケーブルテレビ杯争奪女子サッカーで、本協会の我孫子CL
OVERが優勝

2016(平成28)年	新木やまと S S S (現 A F United) 出身の加藤友乃晋選手がベガルタ仙台2種登録
2017(平成29)年	卒業記念手賀沼大会で湖北台クラブが優勝、ガーデン大会、NECあびこ杯、我孫子市長杯に次いで4冠達成 第34回成田ケーブルテレビ杯争奪女子サッカーで、本協会の我孫子CLOVERが連覇 我孫子隼SC出身のイッペイ・シノヅカ選手が横浜F・マリノスに入団する
2018(平成30)年	東葛地方中学校サッカーリーグ開始 つくし野SC出身の菅原大知選手がU-15Jリーグ選抜参加 中村敬斗選手がガンバ大阪入団
2019(令和元)年	藤枝良爾・3種委員長が千葉県サッカー協会審判委員会から「2018年度永年功労表彰」を受ける 県中学校新人大会で我孫子が第3位 シニアO-40(35)、O-50(48)の2部制スタート 鎌ヶ谷市に公営サッカー場として初の人工芝グラウンド「福太郎スタジアム」が完成 市民大会が市域、県域を超えた「リバーサイドリーグ」として広域化を図る(1種) 布佐SC(現AFUnited)の堀越柚衣選手がジェフ市原・千葉レディース2種登録
2019(令和元)年	中村敬斗選手が欧州クラブに転出
2020(令和2)年	卒業記念手賀沼サッカーで湖北台クラブが4連覇 コロナ感染症が蔓延 年次総会是对面を見送り、書面評決方式に変更して実施 公共施設の閉鎖が相次ぎ、制限下の活動が続く
2021(令和3)年	コロナ感染防止ガイドラインに応じ、1種、4種、シニアが徐々に活動を再開 年次総会を初めてのオンラインで実施 9月以降、コロナ緊急事態延長を受け、活動を一時自粛
2021(令和3)年	FCアミスターが「FCアミスターガールズ」結成、市内各チームと連携開始
2022(令和4)年	NECあびこ杯をNEC事業場、川村学園グラウンドの分散開催で再開
2022(令和4)年	FCアミスターコーチ芳野竜太さんがCPサッカー世界選手権に日本代表主将として出場、銅メダル獲得

- 2022(令和4)年 卒業記念大会でF C アミスター優勝、ガーデン大会、N E C あびこ杯、我孫子市長杯に次いで4冠達成(4種)
第37回県U-10選手権大会で湖北台クラブが3位
- 2023(令和5)年 第40回千葉県郡市選抜で我孫子トレセンU-11が3位
A C F A レディース大会、4年ぶりに復活
県民大会(1種)で我孫子市代表が5大会ぶり四強4入り
元A C F A 技術委員長の今橋一さん、F C アミスターコーチの芳野竜太さんが我孫子市スポーツ功労者に選出
総会で藤澤進会長7期で勇退、後任に近藤吉光会長就任
組織・規約改正。加盟チーム代表の理事を会員に、理事長を専務理事、副理事長を常務理事に呼称変更。常任理事会を新たに理事会とする規約改正

我孫子市教育委員会が五本松運動広場を人工芝の市営サッカー場に整備する計画を示す
ガーデン大会4年ぶりに全面展開
松戸近郊招待少年サッカー大会で我孫子トレセン5年優勝
- 2023(令和5)年 中村敬斗選手が日本代表(フル代表)に選出される
つくし野S C 出身の加茂結人選手がU-15日本代表に選出
第1回我孫子市郵便局長杯O-30レディース大会開催
- 2024(令和6)年 京葉ガスが初協賛「K E I Y O G A S C U P 卒業記念大会」でF C アミスター3連覇
第41回県U-10郡市選抜選手権で我孫子準優勝
2023年度県体育・スポーツ功労者の「生涯スポーツ優良団体」表彰を受ける
我孫子市が五本松運動広場の人工芝グラウンド整備計画で、2026年度完成を公表
元顧問・印南宏さんが「旭日小綬章」を受章
第43回県スポーツ少年団交流大会で湖北台クラブ優勝
F C アミスター出身の小久保まい選手(ジェフ市原・千葉)がU-15日本代表に選出、東アジアサッカー連盟U-15女子選手権に出場

中学部活動の地域展開で我孫子市スポーツ協会が「スポーツアイランド我孫子」構想を公表
東葛大会6年以下で湖北台クラブ優勝
F C アミスターガールズが市内女子選手による「我孫子フレンズ」に発展、県女子U-12リーグに参入

- 2024(令和6)年 我孫子トレセンフェスタで4年Aが優勝、5年が準優勝
高野山SSS出身の小野木玲さんが沖縄SV監督就任
やまとFC(現AFU)出身の三田智輝さんがミャンマーサッカー協会テクニカルダイレクター就任
- 2025(令和7)年 県民大会(1種)で我孫子市代表が2大会ぶり3度目の3位
第44回東葛大会(1種、開催地・松戸)で、本協会の初陣FCアブランドが準優勝
佐々木和彦副会長が千葉県生涯スポーツ功労者として熊谷俊人知事から表彰される
我孫子招待ジュニアユース葛南大会で白山中学校が優勝
県中学校大会に白山出場
つくし野SC出身の加茂結人選手がU-17日本代表、柏レイソル2種登録
協会創立50周年記念式典・50周年記念誌発行

出来事に登場する我孫子出身の選手

出身チーム	選手名	内 容	年
我孫子中学校	山岸 範之	NTT関東（現R B大宮アルディージャ入団）	1995（平成7）年
湖北台クラブ 湖北台中学校	竹谷 英之	U-18日本代表に選出	1998（平成10）年
我孫子翼SC	遠藤 大志	東京ガス（現F C東京）入団	同
FCアミスター	染谷 大河	U-15日本代表候補に選出	2013（平成25）年
		U-16日本代表候補に選出	2014（平成26）年
	小久保まい	U-15日本代表に選出、東アジアサッカー連盟U-15女子選手権に出場	2024（令和6）年
FCアミスターコーチ	芳野 竜太	C Pサッカー世界選手権に日本代表主将で出場、銅メダル獲得	2022（令和4）年
高野山SSS	林 威宏	大塚製薬（現徳島ヴォルティス）入団	1998（平成10）年
	中村 敬斗	U-15日本代表に選出	2015（平成27）年
		U-16日本代表に選出	2016（平成28）年
		U-17日本代表	2017（平成29）年
		ガンバ大阪入団 U-19、21日本代表に選出	2018（平成30）年
		U-20日本代表に選出、ヨーロッパのクラブへ	2019（令和1）年
		日本代表（フル代表）に選出	2023（令和5）年
	小野木 玲	沖縄S V監督就任	2024（令和6）年
新木やまとSSS （現AFU）	加藤友乃晋	ベガルタ仙台2種登録	2016（平成28）年
布佐SC （現AFU）	堀越 柚衣	ジェフ市原・千葉レディース2種登録	2019（令和1）年
やまとFC （現AFU）	三田 智輝	ミャンマーサッカー協会テクニカルダイレクター就任	2024（令和6）年
我孫子隼SC	イッペイ・シノヅカ	横浜Fマリノス入団	2017（平成29）年
つくし野SC	菅原 大知	U-15Jリーグ選抜参加	2018（平成30）年
	加茂 結人	U-15日本代表に選出	2023（令和5）年
		U-17日本代表、柏レイソル2種登録	2025（令和7）年

我孫子市サッカー協会規約

第1章 総則

(名称及び事務所)

第1条 本団体は、我孫子市サッカー協会（以下、「協会」という。）と称し、協会の事務所を会長の定めるところに置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第2条 協会は、我孫子市においてサッカーの普及・発展・競技力の向上に関する事業を行い、もって市民の心身の健全な発達とスポーツ文化の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 協会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) サッカーの普及及び発展に関する事業
- (2) 選手及び指導者の技術の向上に関する事業
- (3) 審判員の育成等に関する事業
- (4) 各種サッカー大会の開催に関する事業
- (5) その他、協会の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

(会員の要件)

第4条 協会の会員は、以下の要件を

満たし、総会において加盟が承

認された団体とする。ただし、大会参加団体の一定規模を確保するため、会長が必要があると認めるときは、本条第1号にかかわらず、第5条第2項に基づき、加盟の是非を総会に諮ることができる。

- (1) 団体の所在地が我孫子市にあり、構成員が、我孫子市内に在住、在勤又は在学する者若しくは我孫子市出身者を中心に組織されていること。
- (2) 現に資格を有し、又は有する見込みの審判員2名を団体に有すること。

(入会手続)

第5条 協会に加盟しようとする団体は、加盟申請書に必要事項を記入し、会長に提出しなければならない。

- 2 会長は、様式を満たした加盟申請書が提出されたときは、理事会に付議した上で、加盟の是非を総会に諮らなければならない。

(義務)

第6条 加盟団体は、総会において別に定める入会金及び年会費を納入しなければならない。

- 2 加盟団体は、協会の事業に協

力しなければならない。

(加盟資格の喪失)

第7条 加盟団体が次の各号の一に該当するときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき。
- (2) 加盟団体が消滅したとき。
- (3) 継続して、1年以上会費を滞納したとき。
- (4) 総会の議決により除名されたとき。

(除名)

第8条 加盟団体が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この協会の規約等に反したとき。
- (2) この協会の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

第4章 役員

(種別及び定数)

第9条 協会に、次の役員を置く。

- (1) 理事 10人以上20人以内
 - (2) 監事 1人以上3人以内
- 2 理事のうち1人を会長、1人以上3人以内を副会長、一人を専務理事、1人以上3人以内を常務理事とする。

(選任等)

第10条 前条第1項の役員は、総会

において選任する。

2 会長、副会長、専務理事、常務理事及びその他の担当は、理事会の互選とする。

3 監事は、理事を兼ねることができない。

4 会長は、協会への助言を得るため、地域社会への高い見識を持った人を顧問に、サッカーに対する豊かな知識・経験を持った人を評議員に、理事会の承認を得て、委嘱することができる。

(職務)

第11条 会長は、協会業務を総理するとともに協会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐するとともに、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ指定する副会長がその職務を代行する。

3 専務理事は、会長の命を受けて会務を執行する。

4 常務理事は、専務理事を補佐するとともに、専務理事に事故あるとき又は専務理事が欠けたときは、あらかじめ指定する常務理事がその職務を代行する。

5 理事は、理事会を構成し、この規約の定め及び総会または理事会の議決に基づき、この協会の業務を執行する。

6 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 協会の業務執行の状況を監査すること。

(2) 協会の財産の状況を監査すること。

(3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は規約に違反する重大な事実を発見した場合には、これを総会又は理事会に報告すること。

(任期等)

第12条 役員の任期は、2年とする。
ただし、再任を妨げない。

2 前項の規定にかかわらず、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後、最初の総会が終結するまでその任期を伸張する。

3 補欠又は増員によって就任した役員の任期は、前任者又は現任者の任期の残存期間とする。

4 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(費用弁済等)

第13条 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。

第5章 総会

(種別及び構成)

第14条 協会の総会は、定期総会及び臨時総会の2種とする。

2 総会は、加盟団体の代表(以下、「会員と称する。」、役員、顧

問、評議員をもって構成する。

3 総会は、リモートにより開催することができる。

(権能)

第15条 総会は、以下の事項について議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画及び予算並びにその変更

(3) 事業報告及び収支決算書

(4) 役員の選任又は解任

(5) 入会金及び会費の額

(6) 借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄(総会で別に定める額を超えないもの、又は借入日の属する事業年度内の収入をもって償還する短期借入金を除く。)

(7) 事務局の組織及び運営

(8) その他運営に関する重要事項

(開催)

第16条 定期総会は、前事業年度終了後、2か月以内に開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 理事会が必要と認めたとき。

(2) 会員総数の5分の1以上から、会長に招集の請求があったとき。

(招集)

第17条 総会は、会長が招集する。

2 会長は、前条第2項第1号及び第2号の規定による請求があっ

たときは、その日から 30 日以内に臨時総会を招集しなければならない。

- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所及び審議事項を記載した書面又は電子メールをもって、開催の日の少なくとも 10 日前までに通知しなければならない。

(議 長)

- 第 18 条 総会の議長は、会長又は会長が指名する者がこれに当たる。ただし、会長の一身に関わる事項の審議については、総会で選出する。

(定足数)

- 第 19 条 総会は、会員総数の 3 分の 2 以上の出席（委任状を含む。）がなければ開会することができない。

(議 決)

- 第 20 条 総会の議事は、この規約に規定するもののほか、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 2 各会員の表決権は、平等なるものとする。

- 3 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は当該会員の属する加盟団体の構成員を代理人として出席させ、表決を委任することができる。

- 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する会員は、その議事の議決に加わることができない。

(議事録)

- 第 21 条 総会の議事については、次の各号に掲げる事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 開催の日時及び場所
- (2) 加盟団体総数及び出席者数
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果

第 6 章 理 事 会

(理事会)

- 第 22 条 理事会は、理事をもって構成する。

- 1 理事会は、リモートにより開催することができる。

- 2 監事は、必要に応じ、理事会に出席し、発言することができる。

(権 能)

- 第 23 条 理事会は、この規約で別に定めるもののほか、次の各号に掲げる事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(開 催)

- 第 24 条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に会長が招集する。

- (1) 会長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の5分の1以上から会議の目的を示して招集の請求があったとき。
- (3) 第11条第6項第3号の規定により、監事から招集の請求があったとき。

(議 事)

第25条 理事会の議長は、会長又は会長に代わり専務理事がこれに当たる。

- 2 理事会の議事は、理事総数の3分の2以上の多数により決する。
- 3 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。
- 4 理事会の議事については、議事録を作成しなければならない。

第7章 資産及び会計

(資産の管理)

第26条 協会の資産は、専務理事が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事会が別に定める。

(事業計画及び収支予算)

第27条 協会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎事業年度ごとに専務理事又は担当理事が作成し、総会の議決を経なければならない。

- 2 協会の会計は、事業会計及び特別会計に区分して経理する。

(暫定予算)

第28条 前条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事会の議決を経て、予算成立の日まで前事業年度の予算に準じ収入支出することができる。

- 2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(予備費の設定及び使用)

第29条 予算超過又は予算外の支出に充てるため、予算中に予備費を設けることができる。

- 2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(予算の追加及び更正)

第30条 予算作成後にやむを得ない事由が生じたときは、臨時総会の議決を経て、既定予算の追加又は更正をすることができる。

(事業報告及び決算)

第31条 協会の事業報告書、収支計算書、貸借対照表等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、専務理事又は担当理事が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第32条 協会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(臨機の措置)

第33条 予算をもって定めるもののほか、総会において別に定める額を超える価額の借入金の借入れ

その他新たな義務の負担又は権利の放棄をしようとするときは、総会の議決を経なければならない。ただし、借入金の属する事業年度内の収入をもって償還する短期借入金を除く。

第8章 規約の変更 (規約の変更)

第34条 協会が規約を変更しようとするときは、総会に出席した理事の3分の2以上(委任状を含む。)の多数による議決を要する。

第9章 事務局 (事務局)

第35条 協会に、協会の事務を処理するため、事務局を置き、専務理事又は担当理事が統括する。

2 事務局には、事務局員を置き、専務理事が任免する。

3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の議決を経て、別に定める。

第10章 附属機関 (附属機関)

第36条 協会の附属機関として次の委員会を置くことができる。

(1) 1種委員会(社会人・大学生・専門学校生のチームを対象とする。)

(2) 3種委員会(中学生又は15歳以下の選手のチームを対象と

する。)

(3) 4種委員会(小学生又は12歳以下の選手のチームを対象とする。)

(4) 女子委員会(女子選手のチームを対象とする。)

(5) シニア委員会(原則として、40歳以上の選手のチームを対象とする。)

(6) 審判委員会(審判員を対象とする。)

(7) 技術委員会(指導者を対象とする。)

2 前項の委員会の長は、当該委員会の推薦に基づき、総会において承認を得る。

3 第1項の委員会は、理事会の承認を得て、総会に活動計画、活動報告及び決算報告を提出する。

第11章 雑則

第37条 本規約の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て、会長がこれを定める。

附則

1 本協会の入会金及び年会費は、第6条の規定にかかわらずそれぞれ1万円、2万円とする。ただし、3種委員会、女子委員会の団体及び第4条ただし書きの団体並びに各委員会に属さない団体については、同金額の範囲内で、細則で定める。

2 決算に関する第32条の規定は、

当分の間は適用せず、従前の規定によることとする。

3 この規約は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する

1 この規約の改正は、平成 25 年 3 月 31 日から施行する。

1 この規約の改正は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

1 この規約の改正は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

1 この規約の改正は、令和 5 年 6 月 1 日から施行する。

2 役員任期は年次総会後の 6 月 1 日から始まり 2 年後の 5 月 31 日までとする。任期満了前の総会で理事が選任された場合、予め役員理事互選の理事会を開催することができる。

我孫子市サッカー協会規約細則

加盟盟要件)

第1条 我孫子市サッカー協会規約
(以下、「規約」という。)第4条
第1号の「中心に」とは、登録時に
その割合が5割を超えていること
を要する。

(申請書)

第2条 規約第5条の加盟申請書は、
様式1とする。

(準加盟)

第3条 年度の途中に加盟申請書が提
出され、総会を開く間がないとき
は、理事会の決定により、当該年度
に限り準加盟として、加盟団体と
同様に扱うことができる。

(構成員の安全確保)

第4条 本協会主催の大会を開催する
に際しては、規約第4条の構成員
の安全確保のため、次の措置を講
じる。

(1)プレー中の事故に対応する保
険に加入していない者を出場さ
せてはならない。

(2)大会会場責任者は、公益財団法
人日本サッカー協会の「熱中症対
策ガイドライ」(2016年3月10
日)及び「サッカー活動中の落雷
事故の防止対策についての指針」
(2006年4月11日日サ協発
060015号)に準じ、必要な措置
を講じなければならない。

(3)感染症の動向に配慮した対策

を講じなければならない。

(懲戒)

第5条 本協会主催の大会における参
加チーム、同役員(責任者、監督、
コーチ及び主務等)及び選手の不正
行為等に対する懲戒基準は、次の
とおりとする。

(1)試合における警告及び退場に
対する懲戒処分は、当該大会規
定により行う。

(2)懲戒の基準は、財団法人日本
サッカー協会懲罰基準に準拠
し、違反行為の重さに従って出
場停止・資格停止等の処分とす
る。ただし、重大な不正行為があ
った場合は、理事会で別途協議
し、相応の処分を行う。

(交通費)

第6条 規約第12条の費用として、役
員には次の交通費を弁償する。

(1)理事会出席のための費用とし
て、年度内に3,000円の範囲内
で、出席回数8割以上(代理出席
を含む。)を要件として補てんす
る。

(2)協会を代表して、市外の会議
等に出席した場合には、電車及
びバス運賃の全額を補てんす
る。

(理事の担当業務)

第7条 規約第10条第2項の担当業
務は、総務、会計、広報、ホー

ムページ、リモート会議、規約
第 36 条の付属機関及び次条の
特命事項とする。

(特命事項)

第 8 条 規約第 24 条第 3 号に関する
議決に基づき、会長は、次の事項に
関し、理事の中から担当者を任命
することができる。

(1)フットサル大会の企画・普及に
関する事項

(2)市営サッカー場建設に伴う企画
・準備に関する事項

(経理)

第 9 条 規約第 28 条第 2 項の特別会
計では、東葛 5 市大会の我孫子開
催のための経費積立、本協会周年
記念行事開催のための経費積立及
び年度間の会計調整基金積立を経
理する。

(事務局の組織運営)

第 10 条 規約第 36 条第 4 項に基づ
き、選手のケア及びケア情報提供
のため、知識及び経験を有する者
に、期間を定めてトレーナーを委
嘱することができる。

(慶弔費)

第 11 条 慶弔費として、次の場合の対
応を行う。

(1)協会役員、事務局員又は理事が
死亡した場合、5,000 円の香典を
支出することができる。

(2)前号の場合、これに追加して弔
電を発送することができる。

(3)周辺市町村の協会及び本協会加

盟団体の周年記念等の行事が行
われる場合には、祝電を発送する
ことができる。

(4)前 3 号以外に本協会の対応が必
要とされると判断される場合に
は、相応の対応をすることがで
きる。ただし、事後直近に開催さ
れる理事会の了承を得なければ
ならない。

(表彰)

第 12 条本協会及び加盟団体等におい
て、多年にわたりサッカーの振
興に寄与した者を理事会で選
考し、会長名で功労賞として表
彰することができる。

2 功労賞の選考対象者は、次の通
りとし、各年度 8 人以内とする。

(1)加盟団体において 15 年以上選
手の指導・育成に努め、その功績
が顕著で所属加盟団体の代表か
らの申請により、本協会の当該
委員長の推薦があった者

(2)本協会の事業の運営に 15 年以
上寄与し、その功績が顕著で本
協会の当該委員長の推薦があっ
た者

(3)功労賞候補者推薦調書は、様式
2 とする。

3 表彰は、原則として定期総会開
催の際に行い、表彰状及び副賞
(推薦委員会が提供)を授与す
る。

(入会金・年会費)

第 13 条 規約附則第 1 号及びによ

り、規約細則で定める金額は次の通りとする。

(1)第3種委員会については、中学校の団体は入会金0円、年会費(中体連として)2万円とし、その他の団体は入会金3,000円、年会費3,000円とする。

(2)女子委員会については、市外大会での活動を行う団体は、入会金1万円、年会費2万円、市内のみで活動を行う団体は、入会金3,000円、年会費3,000円とする。

(3)規約第4条ただし書きの団体については、当該団体の本協会での活動状況に応じ、入会金及び年会費を半額にすることができる。

2 理事会で休会を承認された加盟団体は、1年を限度として、年会費の免除を受けることができる。なお、いったん納入された年会費は返還しない。

2023(令和5)年6月1日改正
同 会計は当分の間、女子委員会、1種委員会、4種委員会、シニア委員会から選出された理事が、2年ごとの輪番で担う

附則

2011(平成23)年4月1日施行
同 加盟要件に関する細則(2011
〈平成23〉年2月19日)廃止
2013(平成25)年4月1日改正
2014(平成26)年4月1日改正
2015(平成27)年10月1日改正
2016(平成28)年4月1日改正
2018(平成30)年4月1日改正
2019(令和元)年4月1日改正
2021(令和3)年4月1日改正

編集後記

我孫子市サッカー協会は50年前、我孫子市役所サッカー部など1種社会人を中心に設立、第1回市民大会が開かれました。同時期に高野山小の教員が市内初の少年チーム「高野山SSS」を立ち上げ、以後、湖北台、湖北台西、布佐、つくし野、新木、翼、やまと、イレブンJr、三小、隼、アミスターの少年チームが続々誕生しました。

1986（昭和61）年には利根川河川敷にサッカー場が完成し、女子やシニアリーグもスタート、審判、技術委員会も設立され、今の協会組織が形成されました。

中核を担ってきた1種はチーム数が減り、一時は存続の危機もありましたが、試合形式を工夫したり、各地域協会の協力で市域を越えた広域リーグ化を図ったりして乗り越えてきました。

4種も合同化や時代に合わせて態勢を見直すなどで10チームを維持、今や協会の中心として各種大会を盛り上げています。

7代目の近藤吉光会長をはじめ、歴代の専務理事（理事長）、常務理事（副理事長）、1種、3種、4種、女子、シニア、フットサル、審判、技術、事務局の歴代委員長らは80人を超えます。役員を支えたスタッフを加えると数百人には上るでしょう。

家庭と仕事の合間にグラウンド確保、大会日程編成、県や地域協会と連携したリーグ立案、運営……。サッカーへの情熱とたゆまぬ努力が協会活動を支えてきました。

記念誌編集にあたり、資史料は2001（平成13）年4月発行の創立25周年記念誌、藤澤進・前会長から頂いた歴代役員名簿以外、散逸などもあって入手できませんでした。「歩み」的な記事は先輩や役員OBをはじめ、ACFA各委員長に協力を求め、できる限り取材、補足しました。しかしながら歴代役員名簿に空欄があったり、確認できずに表記できない史実があったり。

さらに表紙から各ページの編集、レイアウト、見出しなどすべて編集委員の手作業で、印刷、製本のみ外注しました。この点も含め至らぬ点多々ありますこと、ご了承くださいと思います。

我孫子市の星野順一郎市長、丸智彦教育長、我孫子市スポーツ協会の中村明彦会長には快くご寄稿を頂きました。役員OBの方々には協会設立のいきさつや、当時のサッカー環境を巡る貴重なお話を賜りました。原稿執筆、編集にご協力を頂いた皆様に深く感謝申し上げます。

2025（令和7）年10月

我孫子市サッカー協会50周年記念誌編集委員

佐々木和彦（副会長）

伊巻 和弥（専務理事）

野口 正浩（我孫子翼SC）

我孫子市サッカー協会（ＡＣＦＡ）創立５０周年
記念誌「絆、共に未来へ」

２０２５（令和７）年 ９月 印 刷
同 １０月 発 行

発 行 我孫子市サッカー協会（ＡＣＦＡ）
会長 近藤 吉光

編 集 ＡＣＦＡ創立５０周年記念誌編集委員

連絡先 acfa@jcom.home.ne.jp

非売品

無断転載、複写、複製、配布などを固く禁じます



50th
Anniversary
since 1975
ABIKO-CITY
FOOTBALL ASSOCIATION